

## 平成24年度 第2回環境審議会 会議概要

### 【日 時】

平成25年1月31日（木）14:00～15:20

### 【場 所】

市役所東別館9階 特別中会議室

### 【出席委員】

赤崎委員、有賀委員、乙須委員、尾ノ上委員、及川委員、地頭菌委員、多々良委員（副会長）  
弟子丸委員、遠矢委員、富安委員（会長）、福山委員、山下委員

### 【次 第】

- 1 開会
- 2 諮問  
第1号 鹿児島市生物多様性地域戦略について
- 3 審議  
鹿児島市生物多様性地域戦略骨子（案）について
- 4 その他
- 5 閉会

### 【議事概要】

#### （1）諮問

市長（代理：環境局長）から環境審議会会長へ「鹿児島市生物多様性地域戦略について」の諮問書を手交

#### （2）審議 「鹿児島市生物多様性地域戦略骨子（案）について」

（○：委員、●事務局）

- 「私たちの暮らしとのかかわり」が市民にとって一番大事であるので、わかりやすく具体的に記述していただきたい。
- 過去の自然があって現在の自然がある、人間が関わりあって現在の自然があるということである。今ある自然の条件だけでなく、歴史的な視点も入れてはどうか。
- 誰かがやってくれるというのではなく、私たちがしなければいけないと感じるように、行動主体が誰なのかを気づけるようにしたほうがよい。
- 地域戦略の本題である「戦略が目指すもの」が「第3章」になって出てくる。冊子を読むときに、重要なことは第1章にあったほうが構成としていいのではないか。
- 体制整備が要になると思う。モニタリング調査も市民が見れるように上手にやられると啓発活動に通じていくと思うので、しっかりとやっていただきたい。
- 市だけの対応では難しく、環境NPO、事業者、市民、学識経験者等が参画した協議会のようなものをつくって進行管理をし、またモニタリング調査も行い、結果等は市民にフィードバックしたいと考えている。生物多様性は短期の話ではないので、長く続くように取り組んでいきたいと考えている。